

# 平成28年度病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日：平成28年 3月28日

研究・研修課題名	病院レシピ第1弾のアンケート集計と第2弾の企画・作成
研究・研修組織名（所属）	栄養治療室
研究・研修責任者名（所属）	平井順子（栄養治療室）
共同研究・研修者名（所属）	端本洋子、矢田里沙子、久保田明子、梅木菜津美、青山広美、金山友紀、三次佳子（栄養治療室）

## 目的及び方法、成果の内容

### ①目 的

昨年度「かんたん病院レシピ第1弾」を作成し、現在、院内での無料配付を行なっている。配付開始までの期間に問い合わせも多数あり、患者の食事への関心の高さを実感した。「かんたん病院レシピ第1弾」ではアンケートも実施しており、アンケート集計を行ないレシピ集に対する評価をまとめ、この結果を参考に第2弾を企画しレシピ集を作成する。

### ②方 法

- 1) 「かんたん病院レシピ第1弾」のアンケート集計
- 2) 「かんたん病院レシピ2」作成

### ③成 果

#### 1) アンケート集計結果

「かんたん病院レシピ第1弾」では、「病院食のレシピが知りたい」という入院患者さんから声をきっかけに、実際に病院食として患者さんに提供しているメニューを紹介した。

平成28年4月に「かんたん病院レシピ第1弾」の配付を開始し、レシピ集に返信用葉書を差し込み、期間を配付開始から平成28年6月30日までとしアンケート調査を行なった。アンケート内容は、性別、年代、料理の内容、料理の数、料理手順、冊子の大きさ、文字の大きさなどレシピ集に対する評価、今後このレシピ集で取り上げて欲しい料理、実際につくってみた感想、自由記載とした（資料1）。

回収数は18枚で集計可能であった17枚のうち、男性7名、女性は10名であった。年代は50歳代が最も多かった。レシピ集に対する評価は、それぞれの項目で全てにおいて良好であった。今後取り上げて欲しい料理としては、減塩食が7名と最も多く、嚥下食と糖尿病食はそれぞれ5名であった。また、実際につくって食べたという感想もあり、おいしかった、簡単であったと高評価であった（資料2）。写真の評価もよく、また、栄養士がメニューごとに栄養的なアドバイスや調理のポイントなどを紹介したこともレシピ集の全体的な評価につながっていると考えられた。

※アンケート集計結果は資料とし、別に作成しております。

## 2) 「かんたん病院レシピ 2」 作成について

「かんたん病院レシピ第 1 弾」では、季節を問わず作ることができ、病院内でも好評なメニューを選び作成したが、今年度は「栄養士・調理員がおすすめる病院レシピ」をテーマとし、病院栄養士、委託業者の栄養士と調理員にメニューの投票を行なった。投票は平成 28 年 7 月 5 から 7 月 12 日実施し、投票数が多かった献立 15 種類選び、その後撮影を行ない、レシピ集を作成した。

今回は委託業者の栄養士・調理員にもレシピ集作成に参加してもらった。現在、調理員が患者さんと直接ふれあうことは、月 1 回実施している「対面サービス」しかない。病院レシピは、患者さんや地域の方々への情報提供の目的はもちろんだが、このレシピ集をとおして調理員も患者さんの健康管理に寄与していると感じ、食事を準備している責任感や仕事のやりがいなどにもつながることを期待している。

※レシピ集の PDF を添付しております。